



和 平 13号(最終号)

平成22年2月26日



希望・・・新しい出発・・・

星野富弘さんを知っていますか。

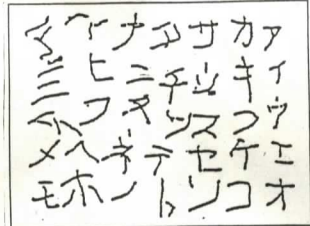
星野さんは、山を愛し、器械体操に打ち込むスポーツマンでした。そして、群馬大学を卒業すると、すぐ中学校の体育の先生になりました。ところが、先生になって2ヶ月目に、1970年6月17日クラブ活動で生徒を指導していたとき、宙返りに失敗して頭から落ち、首の骨を折りました。「骨髄損傷」その日から寝たきりの生活になりました。生死をさまよい、長い闘病生活が続きました。体育の先生という夢は失われました。

1972年12月、星野さんは口にサインペンをくわえ、スケッチブックにカタカナで「ア」と初めて書きました。見舞いに来てくれた人へ、お礼の手紙を書きたいと思ったのです。この文字が、星野さんの新しい出発の一步となりました。この日から星野さんは、多くの人の中で自らが生きる新しい希望を持ったのです。

今、星野さんは、口に筆をくわえて、野に咲く花を描いています。そして、花を見つめる中からうまれる詩を書いています。その絵や詩は、多くの人たちに生きる勇気を与えてくれます。

平成21年度の仕上げをしています。卒業はまた新しい出発です。一つのことをなし終えて、希望の春としていきたいと思ひます。

本校の教育活動にご支援ご協力いただき、ありがとうございました。思い出を大切に、夢に向かって大きく伸びてほしいと思ひます。



(星野さんが26歳ではじめて書いた字)

春休みの生活

春休みは、進級や卒業の喜びと統合(静浦小)の生活の不安と入り交じった難しい休みです。しっかりとした気持ちで、新しい学年の準備をして、新しい学年を迎えたいものです。各家庭で、しっかりサポートをお願いします。

なお、新年度の始業式、入学式などの予定を含め、細かい内容については、後日プリントやホームページに掲載しお知らせします。

修了式・卒業式

3月は、卒業式の月です。学校で学んだことや、いろいろな思い出を心の栄養とし、成長するときです。在校生や地域の方々の暖かい励ましに見送られながら、次の階へと新しい一步を踏み出します。

学校(統合静浦小)へ残る人達も、1年の区切りの修了式を迎えます。1年間いろいろな経験をし楽しかったこと、苦しかったこともあるでしょう。

本年度も19日(金)卒業証書授与式を挙行いたします。9時30分開式です。多くの来賓の皆様には、大変ご足労をおかけしますが、卒業式の晴れの門出を心よりお祝いしたいと思います。よろしくお祈りいたします。

なお、当日は体育館が冷えることも予想されますので暖かい服装でお願いします。静浦東小学校最後の卒業式となります。

学校だより「和平」は、22年3月号が最終版です。ありがとうございました。